

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み

日本顎口腔機能学会 第69回学術大会においては、新型コロナウイルス感染症感染拡大が収束するまで、万が一の際の感染経路追跡調査が可能となるよう、学会に参加されるすべての方を対象に① 参加当日の検温 と ② 「参加同意書」のご提出を参加の必須条件とさせていただきます。

また、主催者側も会場内での感染予防対策を徹底し安心してご参加いただけるよう配慮いたしますが、同時に3密を避ける観点から、当日の混雑状況によっては予告なく入場制限や受付時間の変更などを行う可能性がございます。

ご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以下①②③④⑤いずれか1つでもあてはまる場合はご参加いただけません。

- ① 来場前の検温で37.5度以上の発熱がある
- ② 「参加同意書」の提出がない
- ③ 過去3日以内に健康状態に異常がある場合  
(咽頭痛、発熱、咳、倦怠感、他の呼吸器症状がある。嗅覚異常や味覚異常がある)
- ④ 過去5日以内に、新型コロナウイルス感染者との濃厚接触がある場合(ただし濃厚接触があった時点から3日経過し、かつ抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は参加できます。)
- ⑤ 過去3日以内に海外への渡航歴がある場合

会場内では以下の基本的な感染対策へのご協力をお願い致します。

- ・手洗い・手指消毒、咳エチケットの励行
- ・3密を避ける(特に参加受付周辺、会場内、パブリックスペース)
- ・マスク着用は、個人の判断に委ねます

- ・金銭授受時の接触を減らすため、お釣り銭が出ないようにご準備をお願いいたします。